08/898.921

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(13)

(11)Publication number:

03-055655

(43)Date of publication of application: 11.03.1991

(51)Int.CI.

G06F 15/02 G06K 19/00 G11C 5/00 H04N 5/91

(21)Application number: 01-192380

(71)Applicant: HITACHI MICRO COMPUT ENG LTD

(22)Date of filing:

24.07.1989

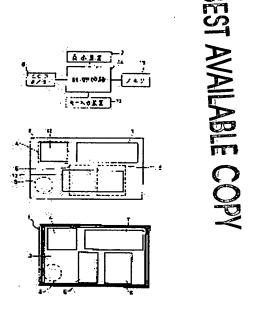
(72)Inventor: SATO MASAYUKI

(54) PORTABLE INFORMATION PROCESSOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a portable information processor with which the business jobs can be carried out in a surer and more effective way by providing a picture input device in addition to a key input device in terms of input devices.

CONSTITUTION: A portable information processor consists of an input device 13, a display device 7, a memory 15, and a control circuit 14. Furthermore a picture input device (CCD camera) 9 is added to the information processor in addition to a key input device. In such a constitution, the document information including the characters, the symbols, etc., are inputted via the device 13 together with the picture information including the drawings, the maps, the face photos, etc., inputted via the camera 9. These document and picture information are processed by the circuit 14 consisting of an LSI chip 6, etc., set on the main surface of a base board and displayed on the device 7 and also stored in the memory 15 consisting of a memory chip 5, etc. The



picture information is compressed by a picture data compression circuit of the circuit 14 and stored in the memory 15 and then displayed on the device 7 as necessary as the document and picture information.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

THIS PAGE BLANK (UBPTO,

19日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-55655

®Int. Cl. 5 G 06 F 15/02 G 06 K 19/00 G 11 C 5/00 H 04 N 5/91 識別記号 庁内整理番号 355 Z 9072-5B

❸公開 平成3年(1991)3月11日

301

0 1 A 7131-5B

7734-5C 6711-5B

B G 06 K 19/00

東京都小平市上水本町5丁目22番1号

Q

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全6頁)

劉発明の名称 携帯

携带用情報処理装置

②特 願 平1-192380

②出 願 平1(1989)7月24日

⑩発 明 者 佐 藤

昌幸

東京都小平市上水本町5丁目22番1号 日立マイクロコンピュータエンジニアリング株式会社内

⑪出 願 人 日立マイクロコンピュ

ータエンジニアリング

株式会社

四代 理 人 弁理士 秋田 収喜

明細質

- 発明の名称
 携帯用情報処理装置
- 2. 特許請求の範囲
 - 1. 入力装置と、表示装置と、記憶装置と、制御 国路とからなる携帯用情報処理装置であって、 前記入力装置としてキー入力装置以外に画像入 力装置を有することを特徴とする携帯用情報処 理装置。
 - 2. 前記画像人力装置はCCDカメラによって構成されていることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の携帯用情報処理装置。
- 3. 人力装置と、表示装置と、記憶装置と、制御回路とからなる携帯用情報処理装置であって、 電話機との間で情報の授受を行う情報伝送装置 が設けられていることを特徴とする携帯用情報 処理装置。
- 4. 前記情報伝送装置はファクシミリ伝送用デーク変換回路と、変・復調回路と、スピーカ・マイクとで構成されていることを特徴とする特許

請求の範囲第3項記載の携帯用情報処理装置。

- 5. 人力装置と、表示装置と、記憶装置と、制御回路とからなる携帯用情報処理装置であって、 前記入力装置としてキー入力装置以外に画像入 力装置を有するとともに、電話機との間で情報 の授受を行う情報伝送装置とを有することを特 徴とする携帯用情報処理装置。
- 3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は携帯用情報処理装置、特に電子システム手帳や1 Cカード等に適用して有効な技術に関する。

〔従来の技術〕

近年、電子装置の一つとして電子システム手帳(電子手帳)や1 Cカード等が開発されている。電子手帳については、日経BP社発行「日経エレクトロニクス」1989年6月12日号、P219~P221に記載されている。この文献には、電子手帳が個人用の端末として使用できる旨記載されている。同文献には、電子手帳の使用形態と

してビジネス情報処理、パーソナル情報処理、動態情報処理が考えられる旨記載されている。前記ピジネス情報処理においては、汎用コンピュークやパソコンと結んでデータベースと通信(管理部門)したり、顧客リストなどと通信(現場)プロストなどと通信(現底でパンコンとは、家庭では、また、通動の表で変しむ等の使い方がある。また、通動の表で変した。また、同様を行うことができる情報処理)。また、同文献には特定の通信論の開きを利用してパソコンとデータ交換を行う技術の開発についても触れられている。

一方、情報伝送手段としてのファクシミリについては、日本電気文化センター発行「NEC技報」1989年4月号、1989年3月30日発行、P15~P41に記載されている。また、たとえば、工業調査会発行「電子材料」1988年9月号、1988年9月1日発行、P43~P48に記載されているように、画像入力装置の一つ

た人々を後日間違いなく特定する必要から、面会者の餌写真を撮る等のことが、ビジネスをより確 実かつ効率的に行えると感じている。

本発明の目的は、ビジネスの現場での効率的かつ効果的な情報処理が行える携帯用情報処理装置 を提供することにある。

本発明の他の目的は、画像人力が可能な携帯用 情報処理装置を提供することにある。

本発明の他の目的は、特にアタッチメントを使用することなく電話回線を利用して遠隔地と即時的な情報交換が可能な携帯用情報処理装置を提供することにある。

本発明の前記ならびにそのほかの目的と新規な 特徴は、本明細書の記述および添付図面からあき らかになるであろう。

(課題を解決するための手段)

本顧において関示される発明のうち代表的なも のの概要を簡単に説明すれば、下記のとおりであ ス

すなわち、本発明の携帯用情報処理装置は、入

として、小型軽量な固体損像素子(CCD: chare coupled device)カメラが知られている。 (発明が解決しようとする課題)

従来の電子手帳は、情報(デーク)の高機能な 入力および出力の点について十分な配慮がなされ ていない。すなわち、電子手帳は、キーボードに よるメモやスケジュールなどの単純なデータの入 力機能、液晶等小型な表示装置への情報の表示機 能、さらには専用アダプタと組み合わせた単純な 温信機能しか持たず用途が限定される。

電子手帳は小型軽量となっていることから携帯 に便利であり、その使用に際して時や場所を選ば ない特長がある。したがって、前記文献にも記数 されているように、電子手帳をより効果的に個人 用端末として使用できるようにすることが希求さ れている。しかし、開発が急がれている通信手段 にあっては、特定のアダプタを必要とし汎用性に 繋がある。

一方、本発明者は、ビジネス上の重要な書類を その場で写し扱ったり、あるいは会議等で集まっ

力装置としてキー人力装置以外にCCDカメラに よる画像入力装置が設けられている。この結果、 書類や人物の餌、現場の状況などを画像データと して入力することができる。

また、本発明の他の構成としては、電話機に直接対面設定して文書や画像データを送信したり、 通信相手側のファクシミリ (FAX) から文書や 画像データを電話機から得られるスピーカ・マイ ク等からなる情報伝送装置を有している。

(作用)

上記した手段によれば、本発明の携帯用情報処理装置は画像入力装置(カメラ)を有していることから、文書や人物の顔や現場の状況などの情報を画像データとして携帯用情報処理装置に取り込むことができる。これにより、携帯用情報処理装置は多様な情報を入力できるようになるので高級能な入力が実現される。

また、本発明の携帯用情報処理装置は、特にア ダプタを使用することなく広く設置されている電 話機を使用して情報伝送が行なえるため、データ 端末のようになる。特に、本発明の携帯用情報処理装置はファクシミリに対して情報を送・受信できることから、携帯用のファクシミリのようになり高機能な入力と出力が実現される。この結果、 離れた2地点間で即時的に情報を交換できる。

(実施例)

以下図面を参照して本発明の実施例について説明する。

(第1実施例)

第1図は本発明の第1実施例による携帯用情報処理装置の要部を示すブロック図、第2図は同じく携帯用情報処理装置の模式的平面図、第3図は同じく本体上に配列された各チップ等を示す模式的平面図、第4図は同じく要部を示す断面図である。

この第1実施例の携帯用情報処理装置は、第2 図~第4図に示されるように、本体1と、この本体1の上面に嵌合固定されるカバー2とからなり、たとえば厚さ1.5~2cm。幅7~8cm、長さ10cm程度の矩形体となっている。また、前

形成される。このため、前記レンズ 12から一定 の距離に被映写物を置けば、常に鮮明な映像を得 ることができる。

この携帯用情報処理装置は、第1図のブロック図に示されるようなメカニズムとなっていて、キー入力装置13から文字、記号等による文書情報が入力されるとともに、CCDカメラ9による情報が入力される。これらの文書情報および画像情報はは、大きでは、メモリの方式を表示されるとともに、メモリの方式を表示されるとともに、メモリの方式を表示される。前記画像情報は、前記制御回路14の画像デーク圧縮回路によって圧縮されてメモリ15に記憶される。この情報は必要に応じて表示装置7に文書情報および画像情報として表示される。

このような実施例によれば、つぎのような効果が得られる。

(1) 本発明の携帯用情報処理装置は、カメラ機構を有していることから、文書情報以外の画像情

一方、前記カバー2にはレンズ12および入力 装置としてのキー入力装置13が取り付けられている。前記レンズ12は、前記基板3に取り付け られたCCDチップ4に対面する位置に取り付け られている。したがって、前記レンズ12および CCDチップ4等によって、焦点(ピント合わせ 位置)が一定となるカメラ(CCDカメラ)9が

報をも取り込めるため、機能がより高くなるという効果が得られる。

(2)上記(1)により、本発明の携帯用情報処理装置は、ビジネスの現場において打ち合わせた内容をキー入力装置で入力したり、あるいはカメラで撮った書類や相手の顔、現場の写真等の画像情報を入力できるため、入力情報がより確実となるとともに、画像でデータを分析することもでき、ビジネス効率が高くなるという相乗効果が得られる。

(第2実施例)

第5図は本発明の第2実施例による携帯用情報 処理装置の要部を示すプロック図、第6図は同じ く携帯用情報処理装置の要部を示す模式的平面図、 第7図は同じく要部を示す断面図、第8図は同じ く西像人力系および情報伝送系を示すプロック図 である。

この実施例では、前記第1実施例の構造に情報 伝送装置が付加されてなるものである。すなわち、 この携帯用情報処理装置は、第5図のブロック図 で示すように、前記実施例と同様に入力装置としてキー人力装置13 およびカメラ(CCDカメラ)9を有し、かつ表示装置7。制御回路14,メモリ15を有するとともに、電話機の送話部または受話部に直接対面させて通信先と情報の授受が行えるスピーカとなるとともにマイクロホンともなる小型のスピーカ・マイク20等からなる情報伝送装置を有している。

携帯用情報処理装置は、第6回および第7図に 示されるように、第1実施例と同様に本体1と、 この本体1の上面に嵌合固定されるカバー2と処 矩形状の外観が構成されている。携帯用情報処理 装置の大きさは、前記3月であるのよりのものは、前記3月であるのはである。 市 m ~数cm 大きくなっている。携帯用情報処理 数することからくなっている。携帯保に基板3の 直面にCCDチップ4、メモリチップ5、し、型 のメディアカ・マイク20が配されている。また、 のスピーカ・マイク20が配されている。 が記差板3の 国間側には電池8が配されている。

た状態に情報を変換するFAX用データ交換回路 を有している。たとえば受信側がFAX装置であ ればFAXが出力したときに希望の文書となるよ うにデータの形式を変換する。

ファクシミリ用の通信または他の通信の場合の 選択は、キー入力装置13の図示しないタッチキーの選択操作により自由に選択できる。また、送信、受信の選択も同様に前記タッチキーの選択操作によって選択できる。

この実施例の携帯用情報処理装置にあっては、 携帯用情報処理装置内に記憶されている情報を他 地点に伝送する際は、前記スピーカ・マイク20 を電話機30の送話機31に近接対面させて音響 信号として電話機30に情報を送り込む。また、 他地点から情報を得る際は、前記スピーカ・マイ ク20を電話機30の受話器32に近接対面さく で音響信号として電話機30から情報を得る。こ の場合、ファクシミリから情報を受ける場合、 の場合、ファクシミリた情報を送ってプリントアウ トする場合は、前記データ交換回路22にあって さらに、前記カバー2例には前記CCDチップ4に対面するレンズ12およびキー人力装置13が配設されている。

この携帯用情報処理装置における画像入力系お よび情報伝送系は、第8図に示されるように、制 御回路14に画像データ圧縮回路21、データ交 換回路22、変·復調回路23をも有している。 そして、前記CCDカメラ9と画像データ圧縮回 路21等によって西像入力装置24を構成し、前 記スピーカ・マイク20およびデータ交換回路2 2ならびに変・復調回路23等によって情報伝送 装置25を構成している。また、前記データ交換 同路22は通信先の装置の種類に応じて信号形態 を変えることができる。すなわち、前記メモリ1 5に圧縮されて記憶されている画像偏報等を、通 信先の装置の種類に応じた伝送形態に変換したり、 電話回線を経て送られてきた信号を前記メモリ1 5 に適した状態に変換してメモリ 1 5 に記憶させ る働きをもする。このデータ変換回路の一つとし て、たとえばファクシミリ伝送の送・受信に通し

はFAX用データ交換回路を選択して動作させる。このような実施例によれば、ビジネスの現場において打ち合わせた内容のキー入力装置13から入力したデータや、CCDカメラ9で撮った帯類や相手の韻、現場の写真などの画像情報を違方の受信装置やFAXなどに対して送信できる。また、電話機を利用すれば、他の地点から文書情報および画像情報を受信できることになり、個人用のデータ端末として使用できることになる。

このような実施例によれば、つぎのような効果 が得られる。

- (1) 本発明の携帯用情報処理装置は、画像入力 が可能となり、情報入力機能が向上するという効 果が得られる。
- (2) 本発明の携帯用情報処理装置は、電話回線 を利用して情報の交換ができることから、情報処理装置のデータ端末としても使用できるという効果が得られる。
- (3)上記(1)および(2)により、本発明の 携帯用情報処理装置は、ビジネスの現場での効率

特別平3-55655 (5)

的かつ効果的な情報収集や違隔地との即時的かつ 多様な情報の交換が可能なり、一層ビジネスに有 益な装置となるという相乗効果が得られる。

(第3実施例)

第9図は本発明の他の実施例による携帯用情報 処理装置である。この携帯用情報処理装置は1 C カード構造となっていて、前記第2実施例の構造 において、1 Cカードとしても使用できるように、 カパー2の一側に電極端子40が配列されている。

このICカード型携帯用情報処理装置は、それ 自体でも携帯用情報処理装置として使用できるば かりでなく端末として、またICカードとしても 使用できるという効果が得られる。

以上本発明者によってなされた発明を実施例に 基づき具体的に説明したが、本発明は上記実施例 に限定されるものではなく、その要旨を逸脱しない い 範囲で種々変更可能であることはいうまでもない。

以上の説明では主として本発明者によってなされた発明をその背景となった利用分野である携帯

第4図は同じく要部を示す断面図、

第5図は本発明の第2実施例による携帯用情報 処理装置の要部を示すブロック図、

第6図は同じく携帯用情報処理装置の要部を示・ す模式的平面図、

第7図は同じく要部を示す断面図、

第8図は同じく画像入力系および情報伝送系を 示すプロック図、

第9図は本発明の他の実施例による1Cカード型携帯用情報処理装置の要銀を示す模式的平面図である。

1 …本体、2 …カバー、3 …基板、4 … C C D チップ、5 …メモリチップ、6 … L S I チップ、7 …表示装置、8 …電池、9 … C C D カメラ (カメラ)、12 …レンズ、13 …キー人力装置、14 …制御回路、15 …メモリ、20 …スピーカ・マイク、21 …画像データ圧縮回路、22 …データ交換回路、23 …変・復調回路、24 …画像入力装置、25 …情報伝送装置、30 …電話機、31 …送話機、32 …受話器、40 …電極端子。

用情報処理装置に適用した場合について説明した が、それに限定されるものではない。

本発明は少なくとも情報処理技術には適用できる。

(発明の効果)

本願において開示される発明のうち代表的なものによって得られる効果を簡単に説明すれば、下記のとおりである。

本発明の携帯用情報処理装置は、画像入力が可能となることから多様な情報処理が行えるとともに、電話回線を用いる通信機能を有することから2地点間での即時的な情報交換が行えるため、高機能な個人用データ端末として使用できる。

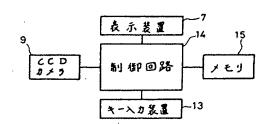
4、図面の簡単な説明

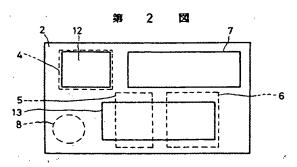
第1図は本発明の第1実施例による携帯用情報 処理装置の要部を示すプロック図、

第2図は同じく携帯用情報処理装置の模式的平 面図、

第3図は同じく本体上に配列された各チップ等 を示す模式的平面図、

SEE 1 121





4-66D7,7°

5-メモリチャプ 7-表示装置

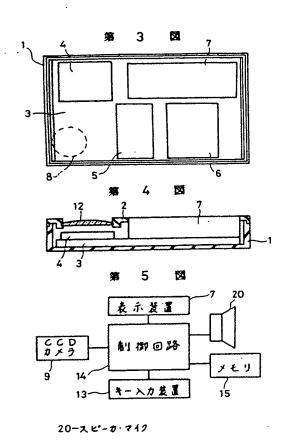
9 - 6 C D D X 3

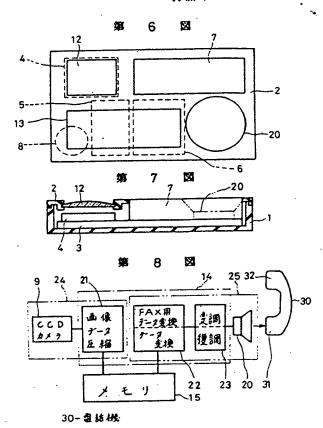
12-レンズ

13 - 4一人力装置

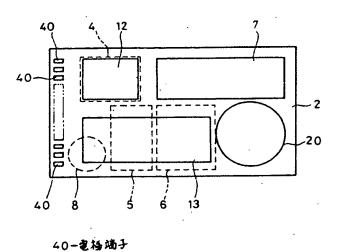
15-ノモリ

特開平3-55655 (6)





第 9 図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not finited to the items checked.
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)